

プレスリリース

Asahi Photoproductsが段ボール用フレキシソ版の需要拡大へ対応

段ボール、カートンボード、重袋のポストプリントに最適

2016年11月XX日東京（日本）およびブリュッセル（ベルギー）発 - 印刷用感光性樹脂版の開発で先駆的な企業であるAsahi Photoproductsは、本日、AFP™-SE/DSE印刷用板状感光性樹脂版の品質が各国市場で認められたと発表しました。現在市場では、サプライヤーとしてあらゆるフレキシソ印刷で使用可能な印刷版の品揃えが求められており、この製品はその需要を満たすためにグローバルで販売する事になりました。

「製版業界では、あらゆるフレキシソ印刷用途に対応するため、さまざまな厚さのフレキシソ版を提供するサプライヤーを求めています。そこで、製版業界のお客様にアナログ／デジタルを含めたすべての品揃えをご用意することにしました。今まで当社が注力してきた他の印刷分野向け製品と同様に、今後も段ボールのポストプリント市場に重点を置き、継続的なイノベーションを提供して行く所存です」と語るのは、Asahi PhotoproductsセールスマネージャーのDavid Galtonです。

Asahi AFP™-SE/DSEフレキシソ版は、段ボール、カートンボード、重袋への印刷はもちろん、摩耗の激しい難しい印刷物の印刷用途に適しています。このような印刷物では表面が粗いため、質の高い印刷を実現しにくくなっています。AFP™-SE/DSEフレキシソ版の適した硬度とその復元特性により、高い印刷品質と印刷機上での優れた耐久性を両立させています。露光許容幅が広く、網点や独立線などの微小画像がレリーフ深度3 mmでも最適に形成できます。また、中間調が均一で、シャープなショルダー形状により深度の深い白抜きを再現する事が出来ます。

Asahiが開発した高い柔軟性を有するAFP™-SE/DSEフレキシソ版の特長：

- 印刷時のドットゲインが小さい
- 印刷時の高い耐摩耗性
- 優れたインキ転移性

- 段目を最小限に抑える最適な弾性特性
- 微細な版再現性を得られる広い露光許容幅

「製版業界のお客様に幅広い製品を提供するため、当社はこの印刷版を全世界でご提供します。網点ハイライト品質に優れ、特に高い耐摩耗性とドットゲインの低さのバランスは際立っています。段ボール梱包の需要の伸びと共に、この印刷版が市場で広く受け入れて頂けるものと期待しています」と、Asahiの段ボールポストプリントのエキスパートFrank Spindlerは語りました。

Asahi AFP™-SE/DSE印刷版は、すべてのAsahi AFP™およびその他互換性がある製版機でご使用可能です。AFP™-SE/DSE印刷版は、市場で広く使用される一般的な水性インキに適性がある製品です。

Asahi AFP™-SE/DSE印刷版およびその他のAsahi製フレキソ印刷ソリューションの詳細は、www.Asahi-Photoproducts.comをご覧ください。

—以上—

Asahi Photoproductsについて

Asahi Photoproductsは、旭化成株式会社の子会社として1971年に設立され、ヨーロッパ総本社はベルギーにあります。フレキソ印刷感光性樹脂版の開発ではトップクラスの先進企業に数えられています。高品質のフレキソ印刷ソリューションを開発し、イノベーションを継続することで、Asahi Photoproductsは環境に配慮した印刷の未来を推進することを目標に掲げています。

   でAsahi Photoproductsをフォローしてください。

詳しくはwww.asahi-photoproducts.comをご覧ください。あるいは、以下の連絡先にお問い合わせください。

Monika Dürr

duomedia

monika.d@duomedia.com

+49 (0)6104 944895

Dr. Dieter Niederstadt

Asahi Photoproducts Europe n.v. /s.a.

d.niederstadt@asahi-photoproducts.de

+49 (0)2301 946743

段ボール印刷のエキスパートFrank Spindler

